

2017年9月1日

鹿児島県との『明治維新150周年のPRに関する連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、鹿児島県が掲げる「世界から人が集まる鹿児島、観光で日本一に！」の取組みに貢献するため、鹿児島県（知事：三反園 訓）と『明治維新150周年のPRに関する連携協定』を本日締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・鹿児島県は「世界から人が集まる鹿児島、観光で日本一に！」をスローガンとして掲げ、新しい鹿児島づくりに挑戦されています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、鹿児島県内でトップシェアを誇り、また70年間の営業実績のある損害保険会社として、さらなる地方創生に貢献するため、このたび鹿児島県との協定に至ったものです。

2. 協定の目的

鹿児島県と損害保険ジャパン日本興亜は互いに緊密な連携と協力をするにより、明治維新150周年の機運を高め、よりいっそう鹿児島県が発展するために新しい鹿児島づくりを目指していくことを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる分野において連携を行い、以下のような業務・活動で連携します。

- (1) 「かごしま明治維新博」のPR・広報に関すること
- (2) 鹿児島県産品を活かしたPRに関すること
- (3) イベントや講演会への協力に関すること
- (4) その他、鹿児島県と協議し決定したこと

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、保険会社がもつさまざまなノウハウを活かし、鹿児島県の地方創生に貢献していきます。

以上